

第 11 回 北九州市孤独・孤立対策等連携協議会 会議録

1 開催日時

令和 8 年 6 月 30 日（火） 14 時 00 分～15 時 20 分

2 開催場所

ウエルとばた 8 階 83・84 会議室

3 出席者等

(1) 参加団体（敬称略、五十音順）

- ◆社会福祉法人北九州いのちの電話
- ◆NPO 法人老いを支える北九州家族の会
- ◆北九州市障害者基幹相談支援センター
- ◆社会福祉法人グリーンコープ
- ◆公益財団法人 北九州国際交流協会
- ◆子ども食堂ネットワーク北九州
- ◆北九州市子ども・若者応援センターYELL
- ◆一般社団法人コミュニティシンクタンク北九州
- ◆北九州シェルター
- ◆社会福祉法人北九州市社会福祉協議会
- ◆NPO 法人チャイルドライン北九州
- ◆認知症・草の根ネットワーク
- ◆北九州市ひきこもり地域支援センター「すてっぷ」
- ◆NPO 法人フードバンク北九州ライフアゲイン
- ◆NPO 法人抱樸
- ◆一般財団法人北九州市母子寡婦福祉会

(2) 行政関係者

保健福祉局地域福祉推進課長、地域福祉推進課いのちをつなぐネットワーク推進担当係長、
地域福祉推進課職員、保健福祉局保健所担当部長、精神保健福祉センター所長、精神保健福
祉センター技術支援係長

※議事に記載している意見等の標記について

- ◆…参加団体 ◇…行政

4 議事内容

(1) 重層的支援体制整備事業における参加支援のための取組みについて

【説明】

◇ひきこもりがちな方などの支援や支援者同士の横の繋がりづくりに役立てるため、各団体が協議会の各団体の活動を取りまとめ「重層的支援体制整備事業における参加支援のための取組み」一覧表を作成した。

(2) メーリングリストの作成について

【説明】

◇現在、協議会の各団体への情報提供は地域福祉推進課からアドレスが他の受信者に表示されない方法(BCC:ブラインド・カーボン・コピー)で送っているがアドレスを協議会内で共有し、お互いが各団体の方に一斉送信できるようにしたい(今後、メールアドレス共有の可否について照会行う)。

(3) 第12回孤独・孤立対策等連携協議会について

【説明】

◇第12回協議会では、実際に支援した事例の振り返りや現在支援をするなかで行き詰まっている事例等について、皆で支援方法等検討していきたい。

※協議会では個人情報扱えないため、個人情報を伏せて検討を行う。

(4) その他

【説明】

◇令和8年8月8日(土)「ひきこもりを考える集い」の開催について案内

第一部:シンポジウム(誰でも参加可能)※当事者のご家族の立場からの体験発表

第二部:グループでの語り合い(当事者のご家族のみ)

◇ひきこもり家族教室の紹介※年6回開催予定

◇ひきこもりについて実態把握のための事例の提供を各団体に依頼

◆ひきこもりに関する相談に直接来られる方もおり、生活困窮者自立支援事業の就労準備支援事業でのかかわりがある。

また、重層的支援体制整備事業で対応しているケースでは、ひきこもり状態の方が多い。

◆障害の分野で、地域生活支援拠点等整備事業というものがあり、80~90代の親御さんと50~60代の方の世帯の対応をしている。

そのなかで、親御さんに「将来何かあったときのため」ということで世帯の情報を聞き出しており、その情報をもとに、様々な関係機関と情報共有を行いつつ、親御さんを説得して5060の方を障害福祉サービス等につなげることで、ひきこもりの方が社会につながるきっかけをつくっている。